

単語の登録時の品詞による違い(Microsoft Office IME 2010 における調査結果)

項	品詞 単語登録時指定	候補優先順位 (学習した候補と比較)	学習機能	調査結果
1.	名詞	高い	有効	総合して優先順位は高い。 学習された候補より上位になる時もある。
2.	人名(姓と名) デフォルト	低い	有効	学習された候補より下位になる。
3.	姓	低い (高い場合もある)	有効	学習された候補より下位になる。 文節が姓と判断された場合、優先順位が高い。 ユーザ辞書中での優先順位は低いが、標準辞書よりは高いようだ。
4.	名	低い (高い場合もある)	有効	学習された候補より下位になる。 文節が名と判断された場合、優先順位が高い。 ユーザ辞書中での優先順位は低いが、標準辞書よりは高いようだ。
5.	地名	高い	無効の場合あり。	優先順位は高い。(名詞より低い) 学習された候補より上位になる場合がある。
6.	短縮語 (短縮よみ)	高い	無効	単独での変換時は常に1位。 それ以外の優先順位は低い。
7.	顔文字	低い	有効	学習された候補より下位になる。
8.	固有名詞	低い	有効	学習された候補より下位になる。
9.	形容詞	通常候補にならない。	有効	「～い」や「～く」などの変換時に、1位になる。 以外、候補として挙がらない。
10.	形容動詞	高い	有効	優先順位は高い。(名詞より低い) 学習された候補より上位になる場合もある。
11.	慣用句	低い	有効	学習された候補より下位になる。 ユーザ辞書中での 優先順位はかなり低い 。 標準辞書よりは高いようだ。
12.	感動詞	低い	有効	学習された候補より下位になる。

入力操作別の候補優先順位(単語の登録直後)

入力操作	候補優先順位								
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
単独 「けん」	<u>短縮</u>	<u>名詞</u>	<u>地名</u>	<u>形容動詞</u>	県	<u>固有名詞</u>	<u>姓と名</u>	<u>感動詞</u>	兼
文節(名詞系) 「けんは？」	県	<u>名詞</u>	<u>地名</u>	<u>固有名詞</u>	<u>姓と名</u>	ケン	兼	券	件
名前(名) 「まつおけん」	<u>名</u>	<u>名詞</u>	<u>地名</u>	<u>形容動詞</u>	県	<u>固有名詞</u>	<u>姓と名</u>	<u>感動詞</u>	兼
名前(姓) 「けんたかし」	<u>姓</u>	<u>名詞</u>	<u>地名</u>	<u>形容動詞</u>	県	<u>固有名詞</u>	<u>姓と名</u>	<u>感動詞</u>	兼

10位から18位の候補優先順位

入力操作	候補優先順位								
	10位	11位	12位	13位	14位	15位	16位	17位	18位
単独 「けん」	<u>顔文字</u>	ケン	券	件	<u>姓</u>	権	剣	<u>慣用句</u>	けん
文節(名詞系) 「けんは？」	権	剣	けん	<u>姓</u>	圏	<u>名</u>	<u>感動詞</u>	見	健
名前(名) 「まつおけん」	<u>顔文字</u>	ケン	券	件	<u>姓</u>	権	剣	<u>慣用句</u>	けん
名前(姓) 「けんたかし」	<u>顔文字</u>	ケン	券	件	権	剣	<u>慣用句</u>	けん	名

19位から27位の候補優先順位

入力操作	候補優先順位								
	19位	20位	21位	22位	23位	24位	25位	26位	27位
単独 「けん」	<u>名</u>	圏	健	見	研	犬	臆	賢	建
文節(名詞系) 「けんは？」	犬	研	<u>形容動詞</u>	臆	賢	拳	建	<u>慣用句</u>	陰
名前(名) 「まつおけん」	圏	健	見	研	犬	臆	賢	<u>短縮</u>	建
名前(姓) 「けんたかし」	圏	健	見	研	犬	臆	賢	<u>短縮</u>	建

—以上—